

【恐怖心や驚愕によるスリップ事故のメカニズム】

スリップによる正面衝突事故が発生する要因として、対向車線を進行してくる車両（特に大型車）から受ける心理的な圧迫から、間隔を取ろうとしたり、減速しようと不用意なハンドル操作やブレーキ操作によってスリップを発生させてしまい、車両の制御ができないまま対向車線にはみ出し、正面衝突事故となるケースがあります。

